


調査団体名	三泗自然に親しむ会・ 四日市大学自然環境教育研究会	団体代表者名	保黒時男
活動地域	三重県	団体URL	なし
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>郷土の美しく豊かな自然にふれ、四季折々の自然の変化を楽しみ、故郷の自然を大切にすることを目的に活動をしている。</p> <p>毎月の自然観察会や講演会、展示会などの普及活動と湿地の草刈り等の保全活動を行っている。</p> <p>「日本シデコブシを守る会」によるシデコブシ分布調査の三重県エリアを担当したことを受け、シデコブシの調査・保全活動にも力を入れている。</p> <p>シデコブシの保全は、生物多様性の保全を目的に、湿地環境全体の保全を行っている。</p> <p>田光地区は、国の天然記念物になっているが、記念物指定に向けての活動も行った。</p>			
<p>&lt;連携している団体・専門家・自治体など&gt;</p> <p>「日本シデコブシを守る会」の加盟団体として、各地のシデコブシ保全団体との交流を図っている。2009年度総会は、自然に親しむ会が主管して菰野町で行った。</p> <p>菰野町からの依頼でシデコブシ調査を行うなど、行政との連携も図っている。また、草刈りなどの作業は、地元町内会などと一緒にしている。</p>			
<p>&lt;今までに行った調査・研究&gt;</p> <p>名古屋大学森林生態生理学研究室が行っている、シデコブシの遺伝子調査に協力をしている。</p> <p>菰野町から依頼のシデコブシ調査を行っている。</p>			
<p>&lt;現在直面している課題&gt;</p> <p>三重県のシデコブシの個体数がもともと少ない上に、植生遷移により、日が当たらなくなり枯死する個体が増え、減少が心配されている。</p> <p>三重県のRDBでは絶滅危惧 I B類で、田光地区は200株が104株に、田口地区は500株が212株に減少した。</p>			
<p>&lt;今後どんな情報が必要か&gt;</p> <p>COP10に向けて、三重県のシデコブシの重要性を訴えていきたい。どのようなことが行えるのか、関係行政機関等から情報が欲しい。</p>			
			
<p>シデコブシ観察会（2009年3月29日 田光地区にて）</p>			